

# 山口市芸術家育成支援事業

第4回やまぐち新進アーティスト大賞

第4回やまぐちACS賞 (*The Artist of Citizens Selection*)

応募アーティスト数：8名

最終選考 候補者：6名

うしお 牛尾	あつし 篤	(53)
きはら 木原	あこ 亜古	(49)
こやま 小山	まさかず 祐和	(48)
たけべ 竹部	とくま 徳真	(24)
つちや 土谷	ひろこ 寛子	(28)
ほてはま 保手濱	たく 拓	(31)

(50音順・敬称略、年齢基準日：審査日)

## (総評)

第4回やまぐち新進アーティスト大賞の審査会は、まず投票方式により、出品受付順で土谷寛子、牛尾篤、木原亜古、小山祐和、竹部徳真、保手濱拓の6氏が選出された。その後2回の挙手により、土谷、保手濱のお二方が満票で大賞候補に絞り込まれた。1時間半に及ぶ議論の末、保手濱氏が推挙された。併せて将来に向けて建設的な意見も出た。保手濱作品の“うつろう”もさることながら、詩画集“美しさのまわり”はあの津波の前日、3月10日に発刊されたものであった。

今後、氏の山口を拠点に世界のアートシーンへチャレンジする新しいエネルギーに期待したい。

(第4回やまぐち新進アーティスト大賞審査委員会審査委員長 足立明男)

### (やまぐち新進アーティスト大賞選評)

作品「うつろう」は緩やかな線と温かみのある色彩で、山のようにも見える抽象的な形と水平線が単純化された構成で描かれている。日常目にする地域の自然であろうか。その山肌のような面の、光の方向と時間によって微妙に変化していく色彩の重なりが、観る者をひととき優しく包んでくれる。作者の詩「秋の」の一節が思い浮かんだ。

作者は「作品や活動を通して、人や街の豊かさに貢献できる作家」になることをめざしており、日常生活や環境における目立たないものや小さなもの、弱いものなどに優しいまなざしを向ける。その出会いの時々を、作者の絵画的言語で記録に残している。芸術作品をつくらうという身構えや力みを感じさせず、観る者だけでなく、自らも表現することを楽しんでいるようだ。

作者は絵画のほか、版画や写真、自ら詩を書いたりと創作意欲が大変旺盛であり、今後1年間で1000枚のスケッチを目標としているとのこと。連続2回の大賞応募の姿勢についても、今後の一層の活躍を期待させるものであると、内容とともに評価された。

(第4回やまぐち新進アーティスト大賞審査委員会審査委員 小田善郎)

#### ・・・第4回やまぐち新進アーティスト大賞審査委員会審査委員・・・

足立 明男 (山口情報芸術センター館長)  
井生 文隆 (山口県立大学教授)  
石崎 泰之 (山口県立萩美術館・浦上記念館学芸課長)  
小田 善郎 (画家)  
田辺 武 (彫刻家)

(50音順・敬称略)

#### ・・・第4回やまぐちACS賞審査委員会審査委員・・・

市民審査委員12名

・阿部 萌           ・今本 逸郎       ・岡村 千代子   ・木村 悠莉  
・國弘 奈津江   ・越口 こずえ   ・曾田 元子       ・田尾 円香  
・野上 雅史       ・山田 洸一郎   ・山寺 わかな   ・横沼 誠一

(50音順・敬称略)

## 「第4回やまぐち新進アーティスト大賞」

受賞者（アーティスト名）：<sup>ほ て は ま</sup>保手濱 <sup>たく</sup>拓  
肩書き：美術家

### PROFILE

1980年兵庫県西宮市生まれ、山口育ち（31歳）  
山口市秋穂二島在住。2000年、独学で作品制作  
を始める。福岡、東京での制作活動を経て、2005  
年、活動の拠点を山口に移す。現在、絵や写真、  
文章などの表現方法で作品制作を行う。個展や  
本の挿画等を中心に活動中。



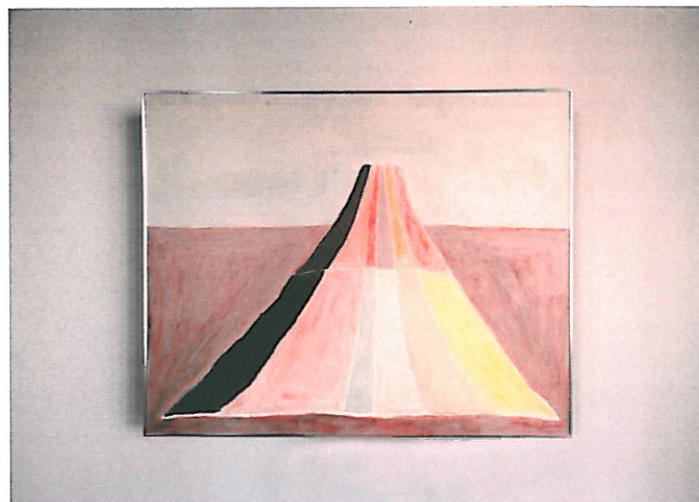
### 受賞コメント

このたびは、「やまぐち新進アーティスト大賞」に選出していただきありがとうございました。

季節によって咲いている草花が変わっていくように、天気によって水面の色が変わります。空の色も海の深さも、時間とともに変化します。この世界にはたらく現象やちからに惹かれ、そのイメージを抽象的に表現したいと思いました。

今回の受賞を励みに、これからも真摯にマイペースに制作と向き合っていきたいと思っています。

(やまぐち新進アーティスト大賞審査対象作品「うつろう」)



## 「第4回やまぐちACS賞」

The Artist of Citizens Selection

受賞者（アーティスト名）：こやま 小山 まさかず 祐和  
肩書き：サンドブラスト職人

### PROFILE

1963年山口県岩国市生まれ（48歳）2004年山口市小郡にサンドブラスト工房「るり・あーと」開設。固定観念にとらわれることなくガラス以外の様々な素材にもチャレンジし「匠山泊」メンバーとしてデニムにアート加工を施した作品は業界初となる。地域に根付いた他業種とのコラボレーションも積極的に展開し「山口イズム Collection」の作者・デザイナーとしても活動中。



### 受賞コメント

この度は「やまぐちACS賞」に選出いただき誠にありがとうございます。

ものづくりを生業としている私が受賞できたことには大変意味があり、喜ばしいことだと思っております。

今までご指導頂きました多くの方々、応援して下さいましたお客様、そして最後に私を支えてくれた家族に感謝をささげたいと思います。

ありがとうございました。

（やまぐちACS賞審査対象作品）



左：ガラス箸置き「春」  
中央：ガラススタンド「春」  
右：ペーパーウェイト「桜」